

LINEなどのソーシャルメディア に関する指導について

大学生が教えるネットリテラシー講座

埼玉県高等学校情報教育研究会

埼玉県情報教育研究会

- 10名程度の研究委員で活動をしている。
- 毎年テーマを決めて授業実践に役立てている。

＜過去のテーマ＞

- 「生徒の思考力・問題解決能力の育成を図る授業実践」
- 「新教育課程に向けた年間指導計画の作成と分析」

「LINEなどのソーシャルメディアに関する指導について」

＜設定の理由＞

ソーシャルメディアで非常識な行動を掲載する事件が続発した。

これらの事件の共通点

- 若者は軽い気持ちで行動している。
「やってはいけないことは分かっている」
- 事件の結果としての社会的責任はとても重い
「行動の安易さと比較にならない結果の重大さ」



情報モラル

中央教育審議会答申 平成20年1月

⑫情報

(高等学校)

(i)改善の方針

○情報を適切に活用する上で必要とされる倫理的態度、安全に配慮する態度等の育成については、情報モラル、知的財産権の保護、情報安全等に対する実践的な態度をはぐくむ指導を重視する。

(情報教育)

○高等学校の段階では、各教科において、小学校および中学校段階の基礎の上にコンピュータや情報通信ネットワークなどを実践的に活用するとともに、情報モラル等についての指導の充実を図る。

LINE等に代表されるソーシャルメディア

<授業実践 指導案>

- ①大学生が教えるネットリテラシー講座(研究授業として公開)
- ②ロールプレイを通じてインターネットリテラシーを考える
- ③ソーシャルメディアを題材とした協調学習について
- ④身近に潜むスマホ利用時の具体的な危険を調べ、新入生によりよい使い方を知らせるリーフレット作り
- ⑤「うざい」を集める(即レス、既読無視問題を考える)
- ⑥身近なソーシャルメディアLINE・Twitterの有効的な使い方を探る
- ⑦アンケートで答えるソーシャルメディア

大学生が教えるネットリテラシー講座

学生団体Unixとのコラボ

http://unix-literacy.net/lecture_of_netliteracy/

Unixとの出会い 第6回全国高等学校情報教育研究会(京都大会)

○あまり積極的にソーシャルメディアを使っていない教員
→トラブルに関する注意点ばかりに授業がなりがち？

○大学生が活用実践を講義することで
より良い実践方法を考えさせることができる→夢の実現につながる

授業の準備

- 夏休みに研究委員会に招いた。→研究授業の依頼(8月末)
- メールで授業の打ち合わせ(担当教諭と授業者) 2回
- 授業の実践(10月末)

説明用スライド・・・Unixが用作成
ワークシート・・・・・・教員が作成

実践校

埼玉県立朝霞西高等学校

3年選択

50分授業

授業者からの要望

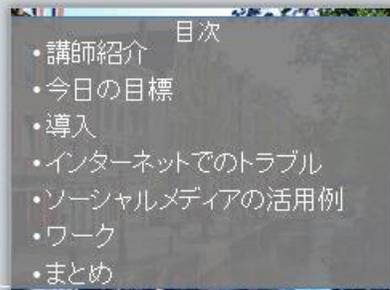
できるだけ**大学生の活用事例**
を入れてほしい！！

授業の流れ

- ①講師紹介
- ②ソーシャルメディアのトラブル事例を3つだし、原因と対策を考えさせる
- ③発信者としての注意点をまとめる
- ④ソーシャルメディアの活用事例を4つ挙げ、効果的な活用方法があることを伝える
- ⑤発信者における目的意識の大切さを伝える
- ⑥よりよい活用方法を具体的に考えさせる
- ⑦感想を書かせる



00:02 1



00:01 2



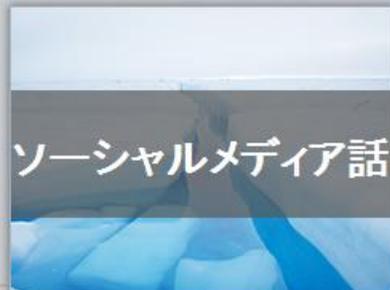
00:00 3



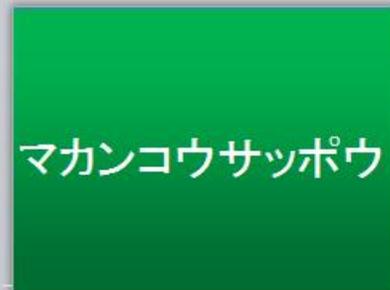
00:02 4



00:00 5



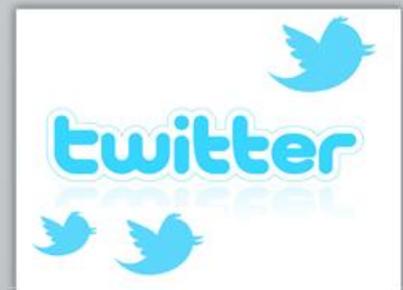
6



7



☆ 8



9



☆ 10



☆ 11



☆ 12



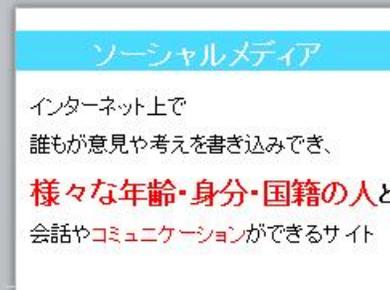
☆ 13



☆ 14



☆ 15



00:01 16

ソーシャルメディアのトラブル事例

事例1: SNSでの個人情報の扱い

事例2: Twitterでの炎上

事例3: LINEでのトラブル

Thinking Time



留意点

- 机間巡視をし、活発に意見交換ができるように生徒に促す。
- 話し合い、考えた内容を生徒に発言させ、全体で共有する

発信者としての注意点をまとめる



有効的な使い方

事例1. 海外の友人とも気軽に連絡がとりあえる

事例2. いろいろな人に情報を発信できる

事例3. 他の人の協力が得られる

事例4. 人の役に立つことができる

有効的な使い方の事例4つ

1. 留学後、Facebookで気軽に交流が深まる
2. 自分の作った歌を世界中に発信できる
(ももくろをプロデュースしているヒヤダイン)
3. 夢を持った小学生のために使っていないカメラをくれる人を募集
4. 被災地支援など、ボランティアに参加

発信者として目的意識の大切さを伝える



評価の対象

- ワークシート
- 授業への取り組み

大学生が教えるネットリテラシー講座

情報のより良い実践方法を紹介できた

→何の目的で書き込むのか？

という**目的意識**の大切さを
生徒に考えさせることができた

ご清聴ありがとうございました